



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●ランマ本体設置後は回転軸固定金具を確実にねじ止めし、本体が外れないことを確認してください。
ランマ本体脱落の原因につながります。

■取付け上のお願い

- ランマ回転軸に潤滑剤、接着剤を塗布しないでください。任意位置での固定ができなくなります。
- ランマ本体固定金具はねじで確実に固定してください。落下のおそれがあります。
- 枠取付けの際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
- 建具のかい木には、必ず接着剤(現場手配)を併用してください。
かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤(現場手配)を塗布してください。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプを使用してください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。
締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。
- 建具枠の下地材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから取付けてください。
- 枠の組立て後、ねじれ・引張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には、すき間をつくって納めてください。
- 躯体と枠のすき間は必ずかい木をいれてください。
- かい木には、合板などの乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 建具枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- ※建築工事中は、本体を養生・保全のため取外しておき、取付け完了後に吊込むことをおすすめします。
- 枠の組立て後、揺らす・ねじれ・引張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 枠は倒れ、傾き、たいこ、つぶみ、ねじれがないように取付けてください。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
(施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。)
- 本体は落下させたり、立てかける時に衝撃を与えないでください。本体部品が損傷し、開閉に支障をきたす原因になります。
- 取付け時の建具養生などは、ダンボール、ミラーマットなどを使用し、
粘着力の強いテープ(ガムテープ、養生テープなど)を長い時間建具表面に直貼りしないでください。
テープを剥がす際、表面シートを傷めたり、またテープそのものの粘着剤が表面に付着したまま残ることがあります。
- 運搬・加工の際は、キズ付かないように取扱ってください。
- 上枠をクロス巻き仕上げを行う場合は必ず裏面に木工用接着剤を塗布してください。クロスにシワが発生する場合があります。
- 本体保管上のお願い
- 本体のソリ・ねじれ防止のため、下記場所に置いたり、保管しないでください。
・直射日光の当たる場所 ・昼夜などで温度差の激しい場所 ・湿気の多い場所
- 本体を長期間保管する場合は、寝かせた状態で保管してください。立て置きでの保管はソリ・ねじれなどの原因になります。
- ※建築工事中は、本体を養生・保全のため取外しておき、取付け完了後に吊込むことをおすすめします。

■部品・部材の明細

本体(1セット)	枠	ケーシングセット (ケーシングタイプのみ)
<p>●ランマ本体</p> <p>●部品セット</p>	<p>●縦枠</p> <p>●上枠</p> <p>●下枠</p> <p>●上枠用戸当り(1本)</p> <p>●下枠用戸当り(1本)</p> <p>●縦枠用戸当り(2本)</p> <p>●部品セット</p> <p>●取付け説明書</p>	

■本体セット明細

ランマ本体	1
部品セット	1

■取付け範囲(単位:mm)

	ケーシングタイプ		ノンケーシングタイプ		
	薄壁用	厚壁用	NC156	NC171	NC180
対象壁厚	111~141	142~182	116~130	131~145	146~160

■枠セット明細

枠	縦 枠	上 枠	下 枠
	2	1	1
	縦枠用戸当り	下枠用戸当り	上枠用戸当り
	2	1	1
	部品セット	取付け説明書	
	1	1	

■部品セット明細(本体セット用)

回転軸固定金具	2個
回転軸固定金具ねじ トラス小ねじM4×16	2本
フック受け金具	1個
フック受け金具固定ねじ 特平木ねじφ3.8×20	2本

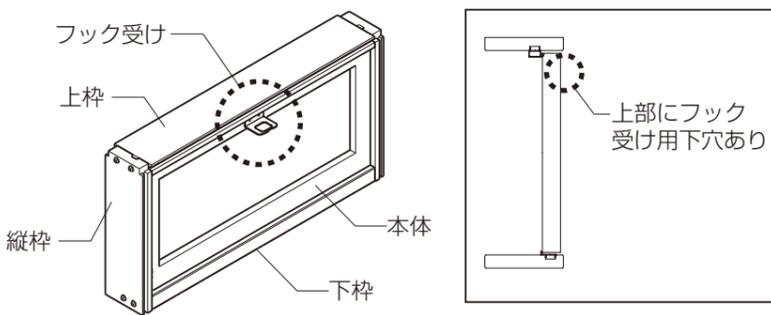
■部品セット明細(枠セット用)

組立用皿小ねじM4×50	8本
躯体取付用DNビス(皿木ねじ) φ3.8×50	10本
木口シール(NC枠用)	4枚
木口シール(C付枠用)	4枚
ビス頭用木口シール	8枚

■ケーシングセット明細

横用ケーシング	4
縦用ケーシング	4

■構成図



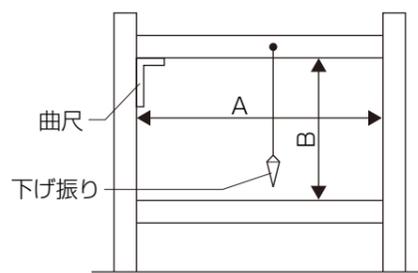
※フック受けは上図の位置に取付けます。

■開口部の作り方

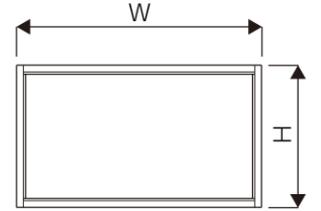
※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法 A	製品寸法 W + 5mm
開口寸法 B	製品寸法 H + 5mm

●間口寸法



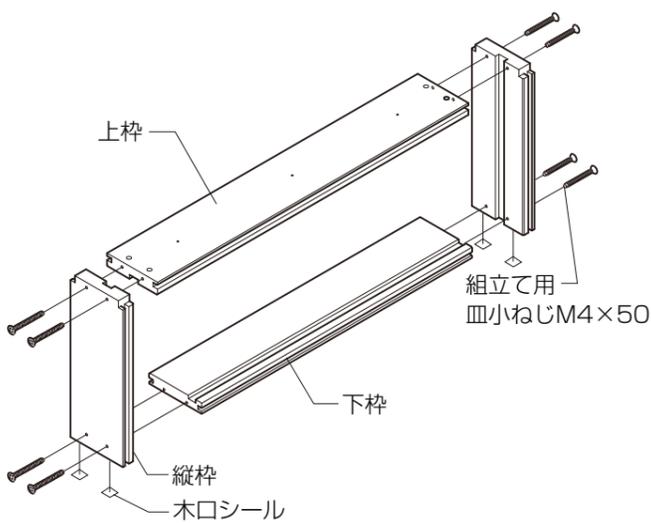
●製品寸法



■取付け順序

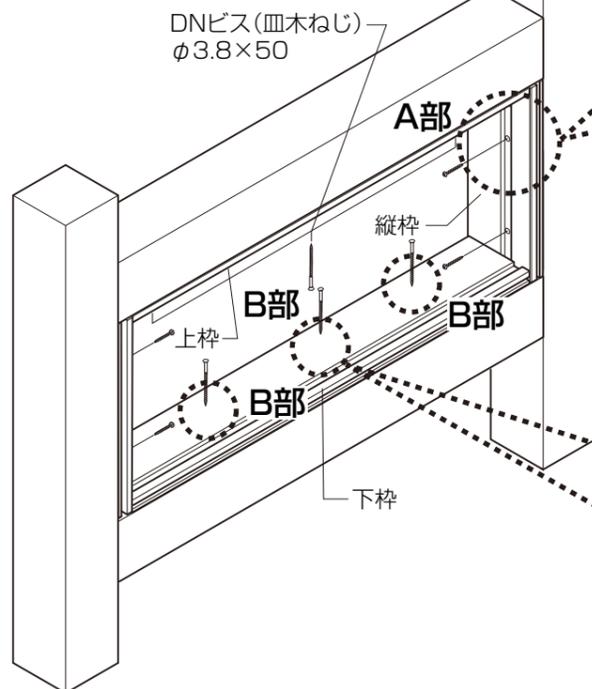
1 枠の組立て

●縦枠下端部に木口シールを張り、下図のように各部材を組合せ、同梱のねじで固定します。

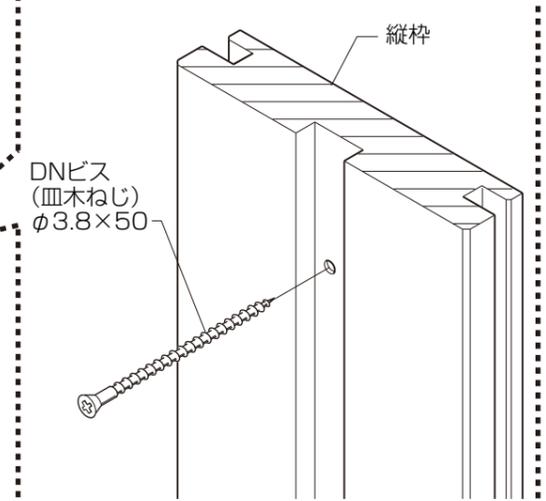


2 枠の取付け

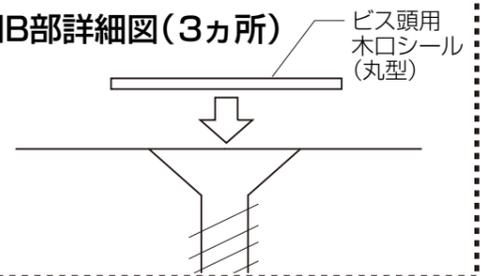
- ①枠を開口部に固定します。
- ②上枠とまぐさ、縦枠と柱のすき間にかい木を入れ、本固定します。
- ③B部3カ所に木口シールを張付けます。



■A部詳細図



■B部詳細図(3カ所)

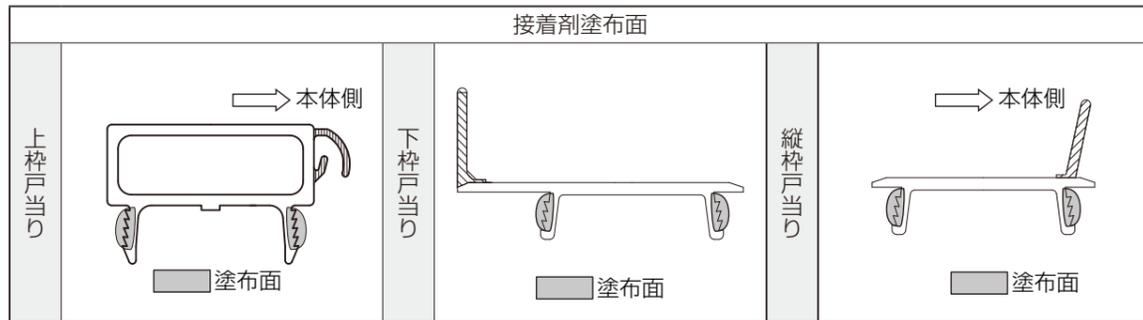


●お願い
※組立てねじは、縦枠とねじ頭が面一になるまで締込んでください。

3 戸当りの取付け

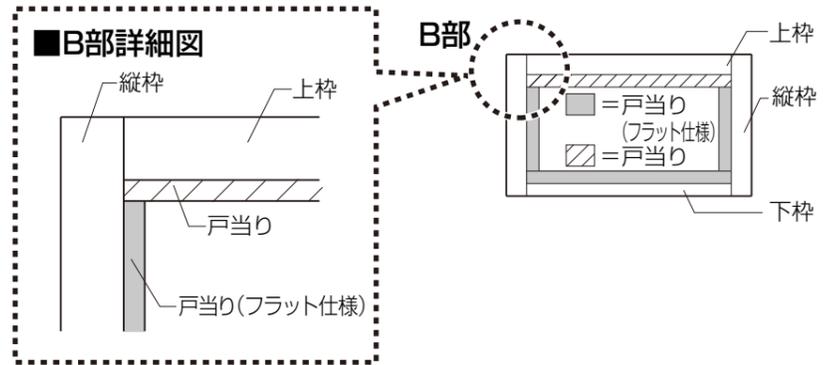
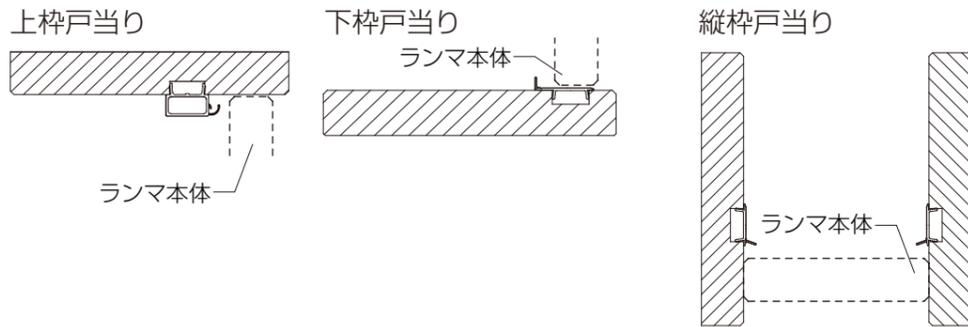
戸当りの足の外側(リブのある面)に接着剤(現場手配)をつけ、固定してください。
 接着剤(現場手配)がはみ出た場合は必ずふきとってください。
 ※上枠、下枠用→縦枠用の順に取付けてください。

お願い
 ※ハンマーなどで直接たたき込まないでください。



戸当り長さ
 縦枠用：L340.5
 上下枠用：L731.5

●戸当り取付け向き

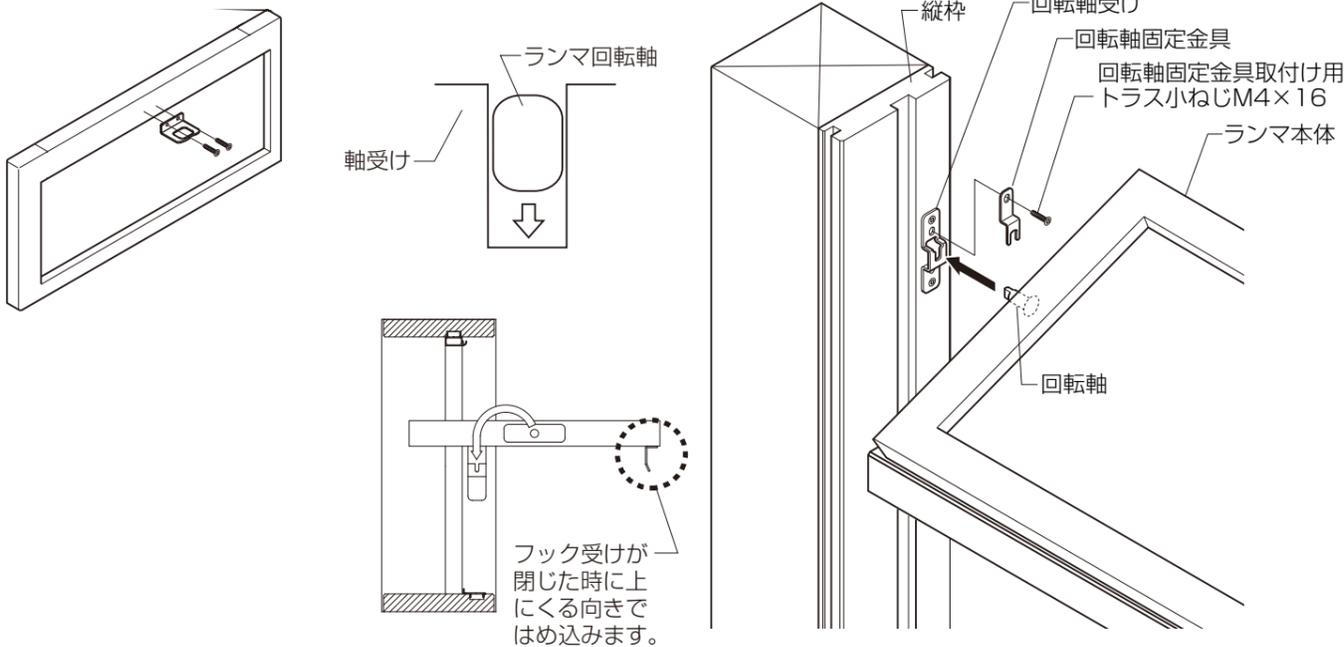


4 フック受けの取付け

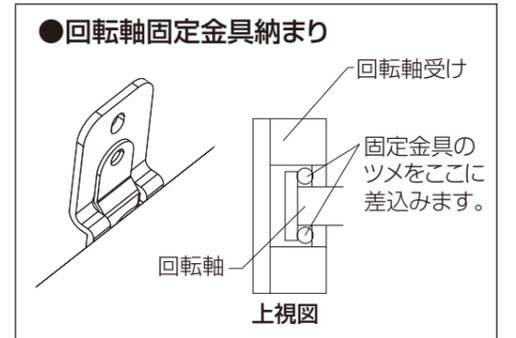
①フック受けを特平木ねじ
 $\phi 3.8 \times 20$ で固定します。
 ※本体上部に下穴があります。

5 ランマ本体の取付け

①回転軸受けに下図のようにランマ本体の回転軸をはめ込みます。
 ②回転軸固定金具をランマ本体に同梱のねじで固定します。



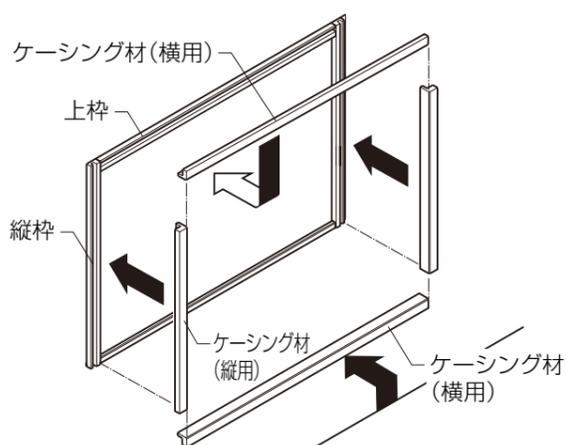
お願い
 ※回転軸に潤滑剤や清掃用の洗剤を塗布しないでください。
 トルクが効かなくなります。



注意
 ●回転軸固定金具は確実に取付けてください。脱落の原因となります。

6 ケーシング材の取付け(ケーシングタイプのみ)

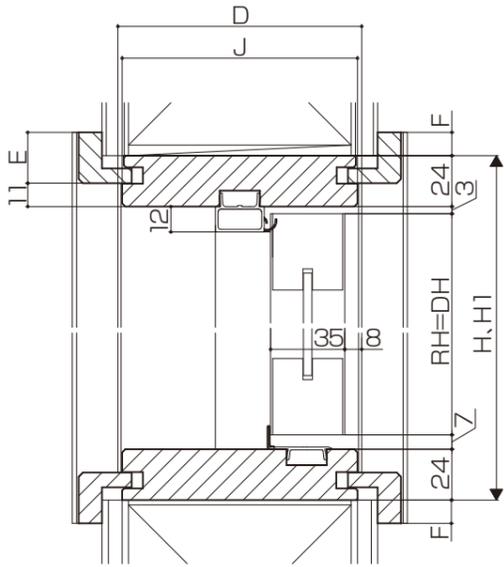
※壁材を仕上げしてからケーシング材を取付けてください。
 ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
 ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
 ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤(現場手配)を塗布し、ケーシング材を固定します。
 ※仮止めする場合は、専用かくし釘をご使用ください。



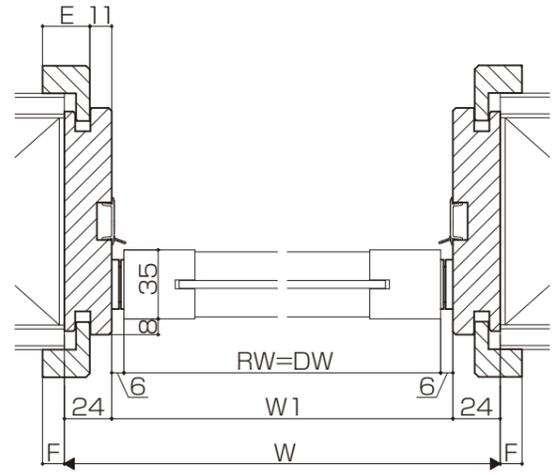
■納まり図

【ケーシングタイプ】

●縦断面図



●横断面図



W呼称	W	DW	W1
07	780	720	732

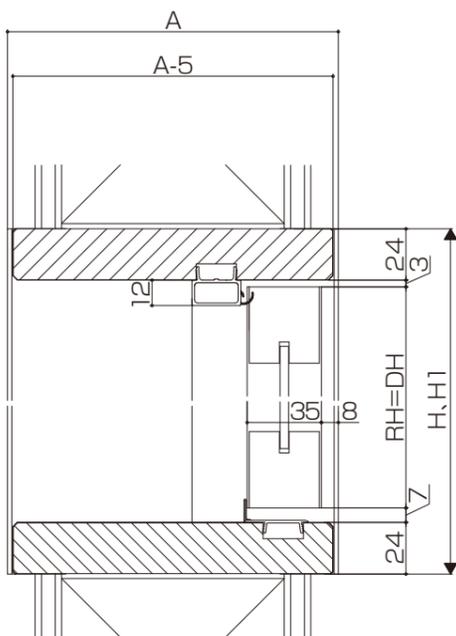
H呼称	H	DH	H1
04	401	343	401

	E:見付け	足長さ	F
L型ケーシング	24	14 19	11

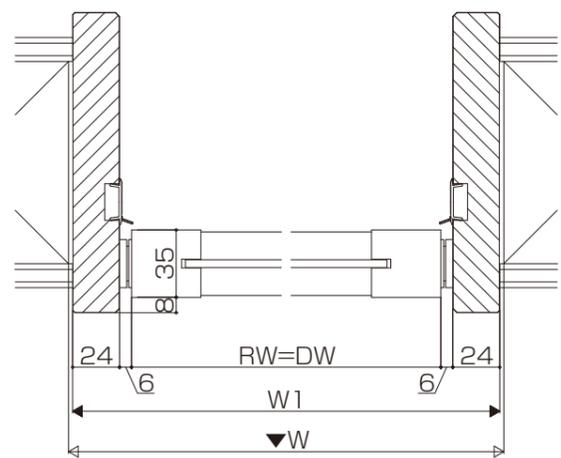
	D	J
薄壁	115	111
厚壁	142	138

【ノンケーシングタイプ】

●縦断面図



●横断面図



W呼称	W	DW	W1
07	780	720	732

H呼称	H	DH	H1
04	401	343	401

	A
NC156	156
NC171	171
NC180	180